

(3) 生活環境

④ 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

～持続可能な循環型社会のシステムをめざします～

推計事業費（3ヵ年合計）：76百万円

◆目標とすべきまちの姿

省エネルギーの推進と再生可能エネルギー等導入に向けた理解が広まり、市民力、地域力を発揮した取組が進展し、歴史と環境が調和した循環型社会システムが構築されています。

本市の住宅、事業所、公共施設では、太陽光、太陽熱、燃料電池などの再生可能エネルギー等の普及が進んでいます。

◆主な取組

1. 省エネルギーの推進

市民・事業者・市が主体的かつ積極的に省エネルギーに取り組めるよう、省エネ意識の普及啓発や設備の省エネ化などの施策を展開します。また、市民の省エネルギーの対応及び事業所における環境経営の取組を啓発するとともに、市役所も自ら地球温暖化対策などの環境負荷低減に取り組みます。

2. 再生可能エネルギー等の導入推進

太陽光などの再生可能エネルギー等の有効利用について検討し、家庭や公共施設への導入推進を図ります。

3. 効率的なエネルギー利用の促進

都市における未利用エネルギーの活用や、地域のエネルギーマネジメントについて検討を進めます。

4. 低炭素まちづくりの推進

都市全体のエネルギー構造を意識した公共施設配置の最適化や、緑地保全や緑化の取組、風の道などのヒートアイランド対策、交通量抑制策などの取組を通して、エネルギー使用量の削減につながる低炭素まちづくりを進めます。

5. 環境教育の推進

環境教育を推進し、だれでもがどこでも環境保全活動を実践することをめざします。

◆この施策の方針内で実施する事業（実施事業）

事業名	所管課	事業内容
環境基本計画推進事業	環境政策課	地球温暖化対策や環境教育の推進とともに鎌倉市環境基本計画の進行管理を行います。
<重点事業> エネルギー計画推進事業	環境政策課	エネルギーの効率的な利用の促進と再生可能エネルギーの導入に取り組み、低炭素まちづくりを推進するとともに、鎌倉市エネルギー基本計画の進行管理を行います。

◆重点事業

事業CD	3-3-4-1	事業名	エネルギー計画推進事業		
所管課	環境政策課				
事業目標	エネルギー実施計画を策定し、市域におけるエネルギーの安定的な確保や効率的な利用等による循環型社会の構築を図ります。				
事業内容	エネルギーの効率的な利用の促進と再生可能エネルギーの導入に取り組み、低炭素まちづくりを推進するとともに、鎌倉市エネルギー基本計画の進行管理を行います。				
事業工程	平成26年度	平成27年度	平成28年度	推計事業費	
	エネルギー実施計画策定 再生可能エネルギーや省エネ機器などの助成 市施設への太陽光発電設備等設置	エネルギー実施計画に基づくエネルギー関連施策の推進 再生可能エネルギーや省エネ機器などの助成	エネルギー実施計画に基づくエネルギー関連施策の推進 再生可能エネルギーや省エネ機器などの助成 市施設への太陽光発電設備等設置	58.4百万円	